まちづくり懇談会内容

日 時：令和5年11月1日（水）18：30～19：43

場 所：南部公民館 多目的ホール

出席者：22人

1. 開会

2. 町長挨拶

※配布資料確認及び進め方の説明

3. 懇談

(1) これからのまちづくりについて（資料①）

(2) 自由懇談

教育長説明

4. その他

○ごみ分別内容の変更（資料②）

5. 閉会 町長挨拶

懇親会終了

《懇談内容》

【自由懇談】

町民：役場の方へということではなく、これから始まる除雪について、皆さんにわかってほしいのは、役場がやっているのはあくまでも町道ですから、個人のことはやらないということ、皆さん考え違いしないほしい。私も除雪の委員会に行っているけど、意味のない委員会だなと思っています。私のほうにも苦情は来ていませんし、皆さん承知の上でやっていると思いますが、これからもよろしく願いいたします。

町長：除雪についてお話していただきました。行政ができる範囲、町民の皆様にご協力いただければならない範囲はありますけども、今後も町民の皆さまが暮らしやすいような環境になるように努力していきます。そのためには除雪組合のお仕事が重要になってきますが、町も一体となって頑張っていきます。天候によっては、皆さまにご迷惑をおかけしてしまうかもしれませんがご協力お願いいたします。

町長：一番初めに夕鉄バスの話をさせていただきましたが、皆さまどうでしょうか。ここ継立で停車することがなくなったのですが、ご不便を感じている方はいらっしゃいますか。町は継立から夕鉄バスの代替えで北広島まで走らすことも考えましたが、距離が長くなることから断念した経緯もあります。このことについてお考えとかありますか。

町民：困っているということは聞いていません。私が思うのは、継立から栗山まで行くのに月3,000円の売り上げしかないのに、現役で働く人たちの負担になっていることだから、このことについて町でまだまだ厳しく考えていいと思う。便数だとかバスを小さくするとか、少しでも現役世代の人や子供世代にお金を回すなどを考えた方がいいのでは。

町長：スクールバスと混乗していますが、町営バスは7,000万かかっており収入はない状態ですが、どのように町民の皆さまの足を確保するのが町の役目であり、少しでも効率が上げられるような路線や新しい運行体制を考えていきたいと考えております。中央バスがかなりの数の減便をされると新聞にも載っていましたが、バス業界は運転手がいなくて本当に厳しい状態だと伺っています。これから町の方もバスの維持を考えていきたいと思っています。

町民：町営バスの乗り継ぎがうまくなるような配慮をしてほしい。

町長：乗り継ぎの関係は検討していきたいと考えております。

町民：タンスなどを粗大ごみで出した場合どのくらいの値段になるのか。

環境政策課長：タンスは壊さなければ粗大ごみになります。タンスは高さ1m未満500円、1m以上900円、直接搬入は100kgまで800円、来年からは壊せば袋で出せるが大変だと思います。処分にお困りの場合は、環境政策課へご連絡ください。